

授業科目名	障害者福祉論Ⅱ	講義	必修・選択の別	必修
担当者氏名	柴田 博	開講期	2年前期	単位数 2

【授業の主題と目標】

障害のある人の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉・介護の需要について理解し、支援活動において必要な障害者総合支援法や他の福祉制度について理解する。また、障害者及び家族の生活実態に即した福祉・介護にかかわる法制度を含めた支援サービスのあり方を学習する。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 障害者を取り巻く社会情勢
- 第 2 回 障害者福祉の生活実態
- 第 3 回 障害者基本法、障害者にかかわる法の成立経過
- 第 4 回 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法
- 第 5 回 精神保健福祉法、発達障害者支援法
- 第 6 回 医療観察法、障害者雇用促進法、バリアフリー新法
- 第 7 回 障害者虐待防止法、障害者差別解消法
- 第 8 回 障害者総合支援法の理念・考え方
- 第 9 回 自立支援給付、支給決定のプロセス
- 第 10 回 地域生活支援事業、障がい福祉計画
- 第 11 回 苦情解決、介護保険制度との関係
- 第 12 回 組織・機関の役割・・・行政機関、サービス事業者、労働機関、教育機関
- 第 13 回 専門職の価値・倫理
- 第 14 回 専門職の役割と実際、相談支援事業所の役割と実際
- 第 15 回 多職種連携・ネットワークキングの実際

【授業実施方法】

講義

【教科書等】

社会福祉士養成講座編集委員会編『第14巻 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』中央法規出版

【参考文献】

必要時に資料配布

【成績評価方法】

筆記試験 100%

【主な関連する科目】「障害者福祉論Ⅰ」

【学生へのメッセージ】

新しい制度の理念を考えてみよう